

平成30年7月豪雨 愛媛大学災害調査団

定例会見(第2回目)

【内容】

- ・調査団の組織、今後のスケジュール
- ・いま現地で必要とされていること
 - ボランティア、および、ボランティア支援
 - 生活再建に向けてのニーズ調査
 - 在宅避難者の情報収集
- ・鬼北町および宇和島市吉田町の河川氾濫調査について(森脇 亮)
- ・土砂災害について(石黒聡士、森 伸一郎)

ほか

中小河川の氾濫について

・調査した河川

八幡浜市	千丈川(五反田川の合流地点付近)	7/12,14
松野町	広見川	7/14
宇和島市吉田町	河内川	7/15
宇和島市津島町	岩松川および芳原川(支流)	7/16
鬼北町(泉地区)	広見川および大宿川(支流)	7/16

・調査者

愛媛大学理工学研究科 藤森祥文、森脇 亮

愛媛大学学生 延べ14名

NPO法人愛媛県建設技術支援センター 延べ4名

愛媛県技術士会 延べ3名

鬼北町(泉地区) 広見川および大宿川(支流)

調査日:7/16

犠牲者は幸いにも出なかったが、家屋が浸水被害を受けており、泥出しをしたり、家具を片付けたりする作業に大変苦勞されている。



鬼北町泉地区 若下栄理子さん撮影



鬼北町泉地区 若下栄理子さん撮影



鬼北町泉地区 若下栄理子さん撮影





鬼北町泉地区 若下栄理子さん撮影





標高: 120.9m (データソース: DEM5A)

鬼北町 泉小学校
行定洋嗣校長先生 撮影

文化財の岩谷縄文遺跡も水没



鬼北町 泉小学校 行定洋嗣校長先生 撮影



鬼北町泉地区 若下栄理子さん撮影

宇和島市吉田町 河内川

調査日:7/15

吉田町では土砂災害だけでなく河川の氾濫も起きていた。

河川が氾濫し始めたと思ったら、今度は山から土砂が出てきて、一気に床上まで泥に浸かった地域もあった。

ここでも相当数の家屋が浸水被害を受けており、泥出しをしたり、家具を片付けたりする作業に大変苦勞されている。



撮影日: 2018年7月15日



撮影日:2018年7月15日



撮影日：2018年7月15日

吉田公園に集められた災害廃棄物

撮影日：2018年7月15日

